

ライブ配信特設サイト利用規約

2026 年 4 月 1 日制定

第 1 条（総則）

- 1 このライブ配信特設サイト利用規約（以下「本規約」といいます。）は、株式会社 U-NEXT（以下「当社」といいます。）が提供する本サービス（第 2 条に定めます。）をご利用いただく際の利用者（第 2 条に定めます。）と当社との契約内容を定めるものです。
- 2 本規約に同意いただけない場合、本サービスをご利用いただくことはできません。利用者は、本サービスの利用により本規約に同意したものとみなします。

第 2 条（用語の定義）

本規約において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号の定めに従います。

（1） 個別規定等

本サービス又は本コンテンツの利用に関する条件として本規約の他に定めて公開するもの（ガイドラインや注意事項、説明文その他の形式をとることがありますが、これらに限りません。）。個別規定等で用いられる用語の定義は、特別の定めのない限り、本規約の定めに従い、本規約と個別規定等との間に齟齬が生じた場合は、個別規定等が本規約に優先します。

（2） 本サービス

当社がウェブサイト上で提供するオンラインサービスであって、利用者が本コンテンツを視聴することができるもの。

（3） 本コンテンツ

利用者が本サービス上で視聴することができるライブ映像又はアーカイブ映像。視聴の際における任意の時刻の選択や、早送り・早戻し・一時停止・繰り返しその他の本コンテンツの視聴上の機能は本コンテンツごとに異なる場合があります、本コンテンツごとの個別規定等としての説明画面の内容に従います。

（4） コンテンツホルダー

本コンテンツの権利者（当社又は第三者のいずれの場合も含みます。）。

（5） 利用者

本サービス上で本コンテンツを視聴することができる権利を当社所定の手続により取得した者。

（6） 認証情報

本サービス内で利用者が本コンテンツを視聴するために必要な情報であって利用者ごとに当社が割り当てて発行したもの。認証情報は URL や認証コードその他の手段で発行されます。

（7） 利用料

本サービスの利用の対価であって当社が別途定めるもの

第 3 条（本サービスの利用）

- 1 当社は利用者に対し、利用者が本規約を遵守することを条件として、本サービスを利用するための

非独占的かつ限定的なライセンスを付与します。当該ライセンスにより、利用者は非営利目的に限り、当社指定の配信方式に限定された本サービスへのアクセス及び本コンテンツの視聴が可能となります。

- 2 本サービスについて、利用者の利用回線の種別、対応デバイス種別、その他の事由により、本サービスの提供内容を制限する場合があります。その場合にあっては、利用料に変更は生じません。
- 3 利用料は個別規定等の定めに従います。本サービスの内容や利用料等は、予告なく変更又は終了する場合がありますが、当該変更又は終了の場合でも、本規約に特別の定めのない限り、当社はその責任を負いません。

第4条（ライブ映像の注意点）

- 1 本コンテンツがライブ映像の場合、利用者がその配信開始時間に遅れて視聴を開始した場合、本コンテンツを冒頭から視聴することができず、視聴開始時点からの視聴となる場合があります。
- 2 本サービスを利用する場合は、事前に視聴テストを実施のうえ、視聴の可否等を確認し、当社が推奨する視聴環境にてご利用ください。利用者の視聴環境に起因する不具合に関して、当社は一切責任を負いません。
- 3 本コンテンツの配信は何らかの事由により中止又は延期される場合があります。
- 4 利用者が本コンテンツを視聴することができなかった場合は、補償の対象となる場合があります。補償の方法は支払方法によって異なりますので、補償を希望される利用者は、別途当社の定めに従って補償をお申し込みください。

第5条（利用の申込み及び支払い）

- 1 本サービスの利用を希望する場合は、本規約に同意のうえ、次の各号の当社所定の方法により利用申込みを行い、支払手続を行うものとします。本サービスの利用料は本コンテンツごとに本サービス上で表示された金額に従います。
 - (1) 当社が定めるクレジット会社のクレジットカードによる支払い。
 - (2) その他当社が定める支払方法。
- 2 本サービスの利用申込みは、1名の自然人からの申込みに限ります。法人、その他社団、組合等からの申込みは受け付けません。
- 3 利用申込は、本サービスを利用する本人が行わなければなりません。
- 4 未成年者は、その親権者や未成年後見人の同意なく、本サービスの利用申込みを行うことはできません。利用申込者が18歳未満の場合は、親権者又は未成年後見人による利用申込みが必要です。
- 5 第1項の申込みを当社が承諾し、利用申込者が所定の手続きを完了した時点で、本サービスの利用が可能となります。
- 6 当社は次の各号の一に該当する場合は、当該利用申込みを承諾しないことがあります。
 - (1) 利用申込者が、当該利用申込みの際に、虚偽の事実を通知したことが判明したとき
 - (2) 利用申込者が、本規約及び個別規定等で定められた利用料その他債務の支払いを怠るおそれがあると当社が判断したとき
 - (3) その他当該利用申込みを承諾することが、技術上又は当社の業務の遂行上、支障があると当社が判断したとき

- 7 利用の申込みが完了した場合、当社の責めに帰すべき事由による場合を除き、事由のいかんを問わず、申込みを撤回若しくは取り消し、又は、返金することはできません。
- 8 本サービスの利用にあたって行われたお支払手続や課金行為は、全て利用者自身によって支払がなされたものとみなし、第三者によって不正使用等が行われた場合であっても、当社は一切の責任を負わず、また利用料の減免を行う義務は一切生じません。
- 9 利用者が課金した本コンテンツの利用料は、課金申込みが完了した時点で発生し、支払方法に応じて請求されます。
- 10 利用者が課金した本コンテンツであっても、本規約で定める事由又は以下に定める事由が生じた場合は、当該本コンテンツを視聴することができなくなります。この場合も、当社は一切責任を負わず、また利用料の減免を行う義務は、本規約に特別の定めのない限り、一切生じません。
 - (1) 本コンテンツの配信期間が終了した場合
 - (2) コンテンツホルダーの事由により配信停止となった場合

第6条（利用方法）

- 1 利用者による利用申込みの完了後、本サービスを利用するために必要な認証情報が当社の定める方法で発行され、利用者に通知されます。
- 2 利用者は、認証情報の適切な管理について責任を負います。利用者が認証情報を紛失した場合、いかなる事由にかかわらず、当社は、その再発行や返金、補償はこれを行いません。
- 3 当社は、登録された認証情報で本サービスが利用された場合、当該認証情報が発行された利用者による行為とみなし、その効果は当該利用者に帰属します。
- 4 利用者は、認証情報を第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、売買等してはなりません。
- 5 利用者は、他人の認証情報を使用して不正アクセス行為を自ら行わず、また第三者をして行わせてはいけません。
- 6 同一の認証情報を利用して、異なるデバイスから同時にコンテンツを視聴することはできません。

第7条（認証情報の不正利用）

- 1 利用者は、認証情報が盗用、不正利用その他の事情により第三者により利用されていることに気づいた場合には、速やかに当社に通知します。その場合、利用者は当社の指示に従います。
- 2 当社は、認証情報が第三者により不正に利用されたことにより当該認証情報を保有する利用者に生じたいかなる不利益又は損害について、一切の責任を負いません。

第8条（利用者情報の変更）

- 1 利用者は、利用申込時に当社に通知した情報に変更がある場合は、当社所定の方法により、遅滞なく当社に届け出ます。ただし、利用者は、婚姻による姓の変更等、当社が承諾した場合を除き、当社に届け出た氏名を変更することはできません。
- 2 利用者が契約内容の変更を申し出た場合、当社は、利用者に対してその申し出に関する事実を証明する書類の提出を求めることがあります。
- 3 利用者による前各項の届け出がなかったことで利用者が不利益を被ったとしても、当社は一切その責任を負いません。

第9条（利用者の通信料等）

- 1 利用者が本サービスを利用するために必要な電気通信回線の通信料等は、利用料には含まれず、利用者が別途これを負担します。
- 2 利用者は、本サービスを利用するために必要な機器類（テレビを含みます。）及び電気通信回線への接続の準備並びにこれらの維持管理を自らの責任と負担で行います。

第10条（最低視聴年齢を定めて提供される本コンテンツ）

- 1 利用者は、最低視聴年齢（レーティングを含み、以下同様とします。）を定めて提供される本コンテンツにつき、最低視聴年齢を満たした場合にのみ視聴することができます。
- 2 利用者は、最低視聴年齢を定めて提供される本コンテンツを最低視聴年齢に満たない者に視聴させないように、ペアレンタルロック等の手段をもって管理します。
- 3 最低視聴年齢に満たない者が最低視聴年齢を定めて提供される本コンテンツを視聴したことに起因する不利益について、当社は一切の責任を負いません。

第11条（権利の帰属）

本コンテンツに関する著作権等の知的財産権その他の権利は、特段の定めのない限り、当社又はコンテンツホルダーに帰属し、本サービスのレイアウト、デザイン及び構造に関する著作権等の知的財産権その他の権利は、当社に帰属します。

第12条（業務委託）

当社は、本サービスに関する業務の全部又は一部を当社の責任において第三者に委託することができ、利用者はこれを予め承諾します。

第13条（禁止行為）

- 1 利用者は、本サービスを利用するにあたり、次の各号に定める行為を行ってはなりません。
 - (1) 当社又は第三者の著作権、商標権、意匠権、特許権、実用新案権その他知的財産権を侵害する行為
 - (2) 当社又は第三者の財産権、肖像権、パブリシティ権、人格権、名誉権、プライバシー権等を侵害する行為
 - (3) 公序良俗に反する行為
 - (4) 法令に反する行為
 - (5) 犯罪的行為、犯罪的行為に結びつく行為及び犯罪的行為を助長する行為
 - (6) 虚偽の情報を投稿する行為
 - (7) 当社のサーバーに過度の負担を及ぼす行為
 - (8) 本サービスの運営を妨害する行為
 - (9) 本サービスの本来のサービス提供目的とは異なる目的で利用する行為
 - (10) 本サービスで提供されるコンテンツに施されたセキュリティ、DRM等の技術的保護手段を削除、回避、又は無効化する行為

- (11) 当社又は第三者に不利益を与える行為
 - (12) 当社又は第三者に対する誹謗中傷、脅迫、嫌がらせを行う行為
 - (13) 第三者を差別又は差別を助長する行為
 - (14) 第三者の承諾なく個人情報又はプライバシー情報を収集し、公開する行為
 - (15) 利用者又は第三者の営業に関する宣伝を目的として本サービスを利用する行為
 - (16) ねずみ講、マルチ商法を勧誘する目的で本サービスを利用する行為
 - (17) 本サービスの外に接続するリンクを投稿する行為
 - (18) 当社の業務に支障をきたす行為
 - (19) 虚偽の情報を本サービスに登録する行為
 - (20) 本規約又は個別規定等で禁止する行為
 - (21) 本サービスの日本国外での利用及び利用を目的とした技術の使用
 - (22) 利用者として有する権利を第三者へ譲渡、使用許諾若しくは売却する行為又は担保に供する行為
 - (23) 本サービスを利用して第三者に新たなサービスを提供する行為
 - (24) 本コンテンツをコピー、ストリームキャプチャ、複製、複写、配信、アップロード、上映、放映、その他コンテンツの著作権を侵害する全ての行為
 - (25) 営利目的か否かを問わず、本コンテンツを用いて事業を行う行為
 - (26) 本コンテンツの二次的著作物や本コンテンツをベースとした素材を作成する行為
 - (27) その他当社が不適切と判断する行為
- 2 前項の禁止行為に該当するか否かの判断は、当社がその裁量により行うものとし、当社は当社の判断について何らの説明責任をも負いません。
- 3 利用者が本条に定める禁止行為を行ったことにより被った損害につき、当社は、いかなる責任も負いません。

第 14 条（利用停止）

- 1 当社は、次の場合には、利用者に事前に通知することなく、利用者による本サービスの利用を停止することができます。
- (1) 利用者が本規約に違反したと当社が認めた場合
 - (2) 利用者の所在が不明になった場合、又は、利用者と連絡が取れない場合
 - (3) 本サービスの運営を妨害し、又は、当社の名誉信用を毀損した場合
 - (4) 利用者が当社に対して負担する債務について当社が指定する支払期日を経過してもなお支払いのない場合
 - (5) 債務の支払に使用するクレジットカードの利用が認められない場合、又は、その他の決済手段が利用できない場合
 - (6) 利用者の死亡が確認された場合
 - (7) その他、利用者として当社が不適切と判断した場合
- 2 前項の規定の適用を受ける利用者が違約金の定めがある契約を締結している場合、当社は当該利用者に対し、当該契約に定めた違約金を請求します。

第 15 条（認証情報の利用停止・削除）

- 1 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当し又は該当するおそれがあると当社が判断した場合、事前に通知することなく、当該認証情報による利用の一部又は全部の停止、若しくは認証情報の削除（以下総称して「利用停止措置」といいます。）の措置を講じることができます。
 - (1) 利用者が本規約に違反し又は違反しているおそれがあると当社が判断した場合
 - (2) 利用者が未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ずに認証情報作成を申し込んでいた場合
 - (3) 一定回数以上のパスワードの入力ミスがあるなど、認証情報のセキュリティを確保するために必要な場合
 - (4) その他利用停止措置が必要であると当社が判断した場合
- 2 前項の規定により、利用者が保有する認証情報が利用停止措置の対象となった場合、他の認証情報に対しても同様の利用停止措置がなされる場合があります。

第 16 条（本サービスの利用制限）

- 1 当社は、次の場合には、本サービスの全部又は一部の利用を制限することができます。
 - (1) 当社が本サービスを提供するために、技術上、一時的な使用制限が必要と判断した場合
 - (2) 本サービスの提供に必要な設備に故障が生じた場合
 - (3) 天災地変その他の不可抗力により本サービスの提供が困難な場合
 - (4) その他本サービスを提供できない合理的な理由が生じた場合
 - (5) 利用者が第 14 条第 1 項各号に該当し又はこれに準じると当社が判断した場合
- 2 当社は、前項の規定により、本サービスの利用を制限するときは、原則として利用者に通知します。ただし、緊急であると当社が判断した場合又は前項第 5 号の場合は、この限りではありません。

第 17 条（本サービスの終了）

当社は、利用者に対する 1 か月前の通知をもって、本サービスの提供を終了することができます。この場合、当社は利用者その他のいかなる者に対していかなる責任も負いません。

第 18 条（プライバシー）

- 1 当社は、利用者による本サービスの利用に関して取得する個人情報を、当社の個人情報保護方針（<https://unext.co.jp/legal/privacy>）に従い、適切に取り扱います。
- 2 当社は、本サービスにおいて以下各号の目的のため、Cookie 又は ActiveX 等により利用者の情報及びアクセス履歴等の属性情報を収集並びに使用します。
 - (1) 本コンテンツを円滑に提供するため
 - (2) 利用者の興味、嗜好等の属性情報に基づき本サービスにおいて、バナー広告又は動画広告等の送信、表示等を含む様々な方法により、当社又は第三者の商品・サービスの広告宣伝行為を行うため
 - (3) 本サービスを利用している時間又は通信のトラフィック量を調査するため
 - (4) 利用者が本サービスをより円滑に使用し、かつ、当社からの情報伝達をより円滑に行うため
 - (5) 本サービスの内容等を改善するため

第 19 条（反社会勢力に対する表明保証）

- 1 利用者は、本サービスを利用するための契約の締結時ないし締結後においても、自らが暴力団又は暴力団関係企業・団体その他反社会的勢力（以下総称して「反社会的勢力」といいます。）ではないこと、反社会的勢力の支配・影響を受けていないことを表明し、保証します。
- 2 利用者が次の各号のいずれかに該当することが合理的に認められた場合、当社は何ら催告することなく利用者との間の本サービスを利用するための契約を解除することができます。
 - (1) 反社会的勢力に属していること
 - (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していること
 - (3) 反社会的勢力を利用していること
 - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていること
 - (5) 反社会的勢力と社会的に避難されるべき関係を有していること
 - (6) 自ら又は第三者を利用して関係者に対し、詐術、暴力的行為、又は脅迫的言辞を用いたこと
- 3 前項各号のいずれかに該当した利用者は、当社が当該解除により被った損害を賠償する責任を負い、自らに生じた損害の賠償を当社に求めることはできません。

第 20 条（補償）

利用者は、本サービスの利用、又は、利用者による本規約若しくは個別規定等の違反を原因とする知的財産権その他の第三者の権利の侵害に起因する第三者からの請求について、利用者が一切の費用と責任においてこれを解決し、当社、当社の関係会社、提携先又はコンテンツホルダーに損害を発生させないことを約します。なお、利用者が本サービスの利用を休止若しくは停止し又は利用者としての資格を喪失した後も同様とします。

第 21 条（損害賠償等）

- 1 当社は、利用者に対し、本規約に違反する行為により当社又は第三者に生じた一切の損害、損失、費用（訴訟費用及び弁護士費用を含みます。）の賠償を求めることができます。
- 2 利用者は、当社に対する金銭債務の履行を怠った場合、支払期日の翌日から起算して完済の日まで年 14.5%の割合で算出した延滞利息を、当社に対し支払います。

第 22 条（免責）

- 1 当社は、本サービス及び本コンテンツに事実上又は法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みますがこれに限られません。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しません。当社は、利用者に対して、かかる瑕疵を修補して本サービスを提供する義務を負いません。
- 2 当社は、利用者への事前の予告なく、本コンテンツにつき、自己の裁量により配信を中止することがあり、利用者は予めこれを了承します。当社は、配信の中止により利用者に生じたいかなる損害、損失等につきましても、本規約に特別の定めのない限り、一切責任を負いません。
- 3 当社は、本規約に定めがあるもののほか、本サービスの利用に関連して当社の責に帰さない事由により利用者に発生した損害、本サービスの提供に必要な設備又はシステム等への第三者による不正

侵入、本規約に基づく本サービスの一時停止若しくは利用制限、本サービスを利用するための契約の変更又は契約解除により利用者が被った損害及び利用者と第三者との間で生じたトラブルに起因して利用者が被った損害に対していかなる責任も負いません。

- 4 本規約に基づき当社が利用者に対し損害賠償責任を負う場合、損害賠償の範囲は、当該利用者に現実的に発生した直接かつ通常の損害の範囲に限られ、逸失利益、当社の予見の有無を問わず発生した特別損害、付随的損害、間接的損害その他の拡大損害については責任を負わず、当該損害が発生した時まで当該利用者から当社が受領した本サービスに関する利用料の額を上限とします。ただし、本サービスに関する当社と利用者との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約であって当社の故意又は重過失による場合を除きます。
- 5 天災地変その他の不可抗力により、当社が本サービスを提供することができなかったときは、当社は、その損害についていかなる責任も負いません。
- 6 利用者が本コンテンツを日本国外に持ち出した場合において、各国の法令、当該地域の宗教、文化、慣習等への抵触により生じた問題につき、利用者は自らの責任で対処し、当社は、当該問題への対処、サポート、補償等を一切行いません。

第 23 条（利用者に対する通知）

本サービスに関する当社からの通知は、当社の判断により以下のいずれかの方法で行います。

- (1) 本サービスにかかるウェブサイト上への掲載。この場合、掲載されたときをもって、全ての利用者に対して通知が完了したとみなします。
- (2) 本サービスの利用に際して、当社に届け出た利用者のメールアドレス宛への電子メールの送信。この場合、当社が利用者へ電子メールを送信したときをもって、全ての利用者に対して通知が完了したとみなします。
- (3) 本サービスの利用に際して、当社に届け出た利用者の住所宛への郵送。この場合、郵便物を利用者の住所に発送したときをもって、全ての利用者に対する通知が完了したとみなします。
- (4) 当社に届け出た利用者のモバイル端末の電話番号宛への SMS の送信。この場合、当社が利用者へ SMS を送信したときをもって、全ての利用者に対して通知が完了したものとみなします。

第 24 条（本規約及び個別規定等の変更）

- 1 当社は以下の場合に、当社の裁量により本規約及び個別規定等を変更することができます。
 - (1) 本規約及び個別規定等の変更が、利用者の一般の利益に適合するとき
 - (2) 本規約及び個別規定等の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更にかかる事情に照らして、合理的なものであるとき。
- 2 前項に基づく本規約及び個別規定等の変更にあたり、当該規約の変更を利用者に通知します。
- 3 本条第 1 項に当てはまらない本規約及び個別規定等の変更は、事前に利用者に対して通知を行います。当該通知後、利用者が本サービスを利用したことをもって、変更後の規約に同意したものとみなし、変更後の規約が効力を生じます。ただし、当該通知から起算して 30 日が経過しても何ら異議を申し立てない利用者も、当該規約の変更に黙示的に同意したものとします。

第 25 条（その他）

- 1 本規約のいずれかの規定が法律に違反していると判断された場合、無効又は実施できないと判断された場合であっても、当該条項以外の規定は、引き続き有効かつ実施可能です。
- 2 本規約から生じる当社の権利は、当社が権利を放棄する旨を利用者に対して明示的に通知しない限り、放棄されません。
- 3 本規約は、日本の国内法に準拠し、日本の法律に従って解釈され、本規約若しくは本サービスに関する紛争又は本サービスに基づいて生じる一切の権利義務に関する紛争は、東京簡易裁判所又は東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 4 本サービスに関する訴訟は、当該訴訟の原因が生じてから 1 年以内に提起されなければなりません。